



小中一貫教育とは？



当別町教育委員会主催による「平成 27 年度当別町教育講演会」がゆとろで開催され、教育関係者や一般住民約 100 人が参加しました。

文部科学省や他自治体で小中一貫校に関する委員を務めている京都産業大学の西川信廣教授を講師に迎え、小中一貫教育が求められている背景や実際に導入されている全国の先進事例などが紹介されました。 (10月26日)

「食」から健康づくりを



食事と密接な関係にある「生活習慣病」について理解を深めようと、平成 27 年度当別町健康づくりセミナー「食事で予防！生活習慣病」がゆとろで開催され約 90 人が参加しました。

セミナーでは、当別町食生活改善協議会による寸劇が行われ、いかに生活習慣病を予防していくかを「とべのすけ一家の物語～メタボ編～」と題して演じられました。

また、藤女子大学の武部久美子教授による食事と生活習慣病との関係や予防についての講演も行われ、参加者は改めて食事の大切さと生活習慣病の予防への認識を深めました。 (11月6日)

気合いの一投！！



当別町子ども会育成連合会(吉野裕宜会長)主催の第 21 回スーパードッジボールが総合体育館で開催されました。

各地区の子ども会から 18 チーム、131 人が参加して小学 1～3 年生の部、小学 4～6 年生の部、中学生の部に分かれ接戦が繰り広げられ、試合を見守る仲間や保護者は、白熱した試合展開にハラハラしながら「頑張れ！」と大きな声で声援を送っていました。

【試合結果】※優勝のみ
 小学 1～3 年生の部：アウル A
 小学 4～6 年生の部：西町 B
 中学生の部：西町・春日町 (11月15日)



振る舞いに感謝



町内で飲食店を営んでいる鶴野信幸さんが、東町の一人暮らし高齢者8人を招待し、天ぶら蕎麦を振る舞いました。

鶴野さんの奉仕活動は今年で13回目となり、「一人暮らしの高齢者は外食する機会も少ないと聞いていました。自分ができることで喜んでいただければ幸いです」と話していました。

蕎麦を食べた皆さんからは、「普段、大勢で食事をする機会が少ないので嬉しいです。今日のお蕎麦は格別に美味しいですね。店主の温かい気持ちに感謝します」と笑みを浮かべていました。

(11月18日)

商工会青年部 50周年



当別町商工会青年部創立50周年記念式典・祝賀会が田西会館で行われ、青年部OBや商工関係者など約70人が出席しました。

泉亭英徳部長は、「これまで先輩方が築き上げてきたものをしっかりと守っていききたい。部員数は決して多くはありませんが、地域経済を活性化させていくため、率先して活動していきたいと思います」とあいさつしました。

また祝賀会では、設立から現在までの活動記録のライドショーや写真展示が行われ、当時を懐かしむ姿が見られました。

(11月22日)



広 告

広 告

広 告

広 告